

地域の労働者と青年の結集をめざす

# 横三労連新聞

第56号

2011年5月18日発行



http://www.yokosan.info/index.htm e-mail:yv2t-tnk@asahi-net.or.jp docomo au/ソフトバンク

〒238-0006 横須賀市日の出町2-9 046-823-0210 (内線433)



## 平和行進と、いらぬ原子力空母パレード大成功!

今年も5/14(土)に、平和行進が三浦と横須賀を通過しました。今年の平和行進は、福島第一原発の事故があり、横須賀を母港とする原子力空母の危険性や、4月25日に放射性廃棄物漏れを起こしたGNFの危険性を訴えながらの行進となりました。爽やかな五月晴れの天気にも恵まれ、道行く人や子どもたちからの声援が、例年より多く感じられました。

翌16日(日)には、いらぬ!原子力空母の春のパレードがあり、市議会議員から市民への呼びかけも行いながら、胸に花のバッジをつけて120人が元気よく行進しました。

住民投票を成功させる会では、6/5(日)1時から大滝会館で、市民シンポジウムも計画しています。

## 雨の中、メーデーデモに300人参加!

第82回メーデーは、日曜のため横須賀・三浦地区統一メーデーとして開催しました。開始時間には激しい雨となり、開始時間を12分遅らせてブルーシートをかける一幕もありましたが、雨にもかかわらず例年より多い300人でのデモ行進となり、大成功しました。集会には来賓として、神奈川労連佐々木事務局次長、県労政福祉課ながの副課長、日本共産党横須賀市議団・三浦市議団を代表して井坂新哉さんが挨拶されました。

団体決意表明では、自交総連神奈川の小野寺さんが決意表明すると、自交総連の旗を持つ人が登場、

(左下写真)。迫力あるシュプレヒコールに、会場がわきました。挨拶や決意表明では、東日本大震災や福島第一原発の事故、さらには原子力空母の安全性にふれる方もおられ、会場とデモ行進での義援金は、29,161円が寄せられました。また参加団体は、20団体となりました。



## 医労連神奈川みなみが、半日以上スト準備!

医労連神奈川みなみでは、過去の病院建設に起因する累積赤字に苦しんで来ましたが、3年前の経営危機を契機に職員が奮起し、2年連続で過去最高の7千万の黒字を作ってきました。しかし今春闘で、人件費増と累積赤字早期解消を理由に、ただでさえ低い一時金の20%カットが提案されました。年収が減ってしまう事態に、労組員が奮起し、5月20日に半日以上ストを準備し、19日の団交に臨みます。団交には、県医労連の他、横三労連からも松本議長が参加します。